

施策番号	1502		
施策名	地域におけるつながりの構築		
概要	地域福祉の担い手の育成に向けて、できるだけ多くの市民・住民に地域福祉活動への参加の機会を提供するとともに、地域課題の解決に向けた住民主体の取組への支援を推進する。		
担当局・部室	保健福祉局・健康長寿のまち・京都推進室	共管局・部室	
上位政策	15 地域福祉		
施策に関係する 主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数(人)	c	b	2,017	1,972	2,096	94.1%	b	0.50
2	福祉ボランティアセンター利用登録団体数(団体)	a	a	743	757	743	101.9%	a	0.50
3	区ボランティアセンター相談件数(件)	b	c	2,743	3,292	3,092	106.5%	a	1.00
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	b	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		28年度	29年度	30年度回答					
				そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数
1	地域福祉活動などのボランティア活動に参加しやすい地域づくりが進んでいる。	c	c	11	106	204	69	28	418
				2.6%	25.4%	48.8%	16.5%	6.7%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		c	c	市民生活実感調査総合評価					c

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている						
	重み付け	☐ 客観指標	a	☒ 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 広く一般の市民の方に地域のボランティア活動に関心を持っていただき、参加しやすい土壌を形成することを施策の目標としているため、市民生活実感調査を重視する。						29年度	C
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						28年度	C
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・「福祉ボランティアセンター利用登録団体数」及び「各区ボランティアセンターにおける相談件数」は昨年度に比べ増加しており、関係団体や個人におけるボランティア活動は推進されているものの、それらの活動について、広く一般に周知することが十分できていないと考えられるため、昨年度に引き続きc評価となった。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	区ボランティアセンター運営	24,696	24,696	良い	保健福祉局
2	京都社会福祉会館運営補助	3,933	3,933	良い	保健福祉局
3	京都市福祉ボランティアセンター(「ひと・まち交流館京都」共用部分を含む。)	242,161	239,947	—	保健福祉局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・関係団体等のボランティア活動の更なる推進を図るとともに、それらの活動について、広く一般に周知することで、あらゆる市民がボランティア活動に参加しやすい機運を醸成し、地域での支え合いの輪の拡大を図る。

施策名	1502	地域におけるつながりの構築					
指標名	区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数（人）						
担当課	健康長寿企画課		連絡先	7 4 6－7 7 1 3			
1 指標の説明							
区地域福祉推進委員会が実施するシンポジウムの参加者数							
2 指標の意味							
地域住民の地域福祉への関心の高まりや地域福祉活動の広がりを示す指標							
3 算出方法・出典等							
算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ							
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度	
数値	2,017	1,972	45人減	2,096	過去3年間の平均値	94.1%	
	全国順位	中長期目標			備考	(参考：過去3年間の参加者数) 平成26年度：2,396人 平成27年度：1,876人 平成28年度：2,017人	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値							
5 評価基準							
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：90%以上～100%未満 c：80%以上～90%未満 d：70%以上～80%未満 e：70%未満							
6 基準説明							
当該指標については民間部門の寄与度が比較的高いことから、過去3年間の数値を基に、平均値以上をaとし、10%ごとに基準を設定した。							
7 評価結果							
282930							
cbb							

指標名	福祉ボランティアセンター利用登録団体数（団体）						
担当課	健康長寿企画課		連絡先	7 4 6－7 7 1 3			
1 指標の説明							
地域福祉等のボランティア団体のうち、京都市福祉ボランティアセンターに利用登録している団体の数							
2 指標の意味							
地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標							
3 算出方法・出典等							
算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ							
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度	
数値	743	757	14団体増	743	過去5年間の最高値（平成28年度）	101.9%	
	全国順位	中長期目標			備考	(参考：過去5年の登録団体数) 24年度：689団体 25年度：705団体 26年度：719団体 27年度：729団体 28年度：743団体	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値							
5 評価基準							
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満							
6 基準説明							
当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：743件（平成28年度） 平均値：717件 最低値：689件（平成24年度）							
7 評価結果							
282930							
aaa							

施策名	1502	地域におけるつながりの構築				
指標名	区ボランティアセンター相談件数（件）					
担当課	健康長寿企画課		連絡先	7 4 6 － 7 7 1 3		
1 指標の説明						
各区にある区ボランティアセンターの相談対応件数						
2 指標の意味						
地域住民主体の活動を通じた地域の福祉力の向上を示す指標			3 算出方法・出典等			
			算出方法：全数調査 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	2,743	3,292	549件増	3,092	過去5年間の最高値（平成26年度）	106.5%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						(参考：過去5年の相談件数) 24年度：2,828件 25年度：2,732件 26年度：3,092件 27年度：2,758件 28年度：2,743件
5 評価基準						
最新数値が a：過去最高値以上 b：過去最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上 c：上中間値未満～平均値以上 d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上 e：下中間値未満			6 基準説明			
			当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。 最高値：3,092件（平成26年度） 平均値：2,831件 最低値：2,732件（平成25年度）			
7 評価結果						
28		29		30		
b		c		a		